

薬学英语3A (Pharmacy English 3A)					担当教員
					教授 佐藤 毅
					非常勤講師 天野 博夫 非常勤講師 新留 穂香
科目群	開講期	授業形態	単位数	必修等	
外国語	3年次 前期	講義	1.5単位	必修	

【概要】

本講義では、専門教科書レベルの英語で書かれた文章を読み、その内容に関する講義を受けることで、主に有機化学（求核置換反応）、生化学（タンパク質の構造）、薬理学（生体膜透過）に関する基礎知識と学術専門用語などの確認を行う。講義はオムニバス方式とし、有機化学、生化学、薬理学を専門とする教員がそれぞれの講義を行う。後半部分では、3年後期以降の英語でのプレゼンテーション法を学ぶ講義の準備として、学術論文の検索方法、読み方等を学ぶ。

【授業の一般目標】

これまで専門科目の講義で学んできた内容を英語で理解し、確認することを目標とする。有機化学、生化学、薬理学の専門的事項に関して、その理論等を英語で表現できるようになることを目指す。

【関連する卒業認定・学位授与方針】DP2

【準備学習(予習・復習)】

特に復習に力を入れてほしい。学習項目の順序／内容は入れ替わることがある。本講義内容の予習復習、スライド作成等には毎週180分程度の時間が必要となる。

【学習項目・学生の到達目標】

No	学習項目	担当教員	学生の到達目標
1	化学、生化学、薬理学系専門的事項における英語の講義1-1	佐藤・天野・新留	有機化学、生化学、薬理学系専門的事項に関して、英文教材を読み理解できる、さらに英作文を行うことで、その内容を表現できる。
2	化学、生化学、薬理学系専門的事項における英語の講義1-2	佐藤・天野・新留	有機化学、生化学、薬理学系専門的事項に関して、英文教材を読み理解できる、さらに英作文を行うことで、その内容を表現できる。
3	化学、生化学、薬理学系専門的事項における英語の講義1-3	佐藤・天野・新留	有機化学、生化学、薬理学系専門的事項に関して、英文教材を読み理解できる、さらに英作文を行うことで、その内容を表現できる。
4	化学、生化学、薬理学系専門的事項における英語の講義2-1	佐藤・天野・新留	有機化学、生化学、薬理学系専門的事項に関して、英文教材を読み理解できる、さらに英作文を行うことで、その内容を表現できる。
5	化学、生化学、薬理学系専門的事項における英語の講義2-2	佐藤・天野・新留	有機化学、生化学、薬理学系専門的事項に関して、英文教材を読み理解できる、さらに英作文を行うことで、その内容を表現できる。
6	化学、生化学、薬理学系専門的事項における英語の講義2-3	佐藤・天野・新留	有機化学、生化学、薬理学系専門的事項に関して、英文教材を読み理解できる、さらに英作文を行うことで、その内容を表現できる。
7	化学、生化学、薬理学系専門的事項における英語の講義3-1	佐藤・天野・新留	有機化学、生化学、薬理学系専門的事項に関して、英文教材を読み理解できる、さらに英作文を行うことで、その内容を表現できる。
8	化学、生化学、薬理学系専門的事項における英語の講義3-2	佐藤・天野・新留	有機化学、生化学、薬理学系専門的事項に関して、英文教材を読み理解できる、さらに英作文を行うことで、その内容を表現できる。
9	化学、生化学、薬理学系専門的事項における英語の講義3-3	佐藤・天野・新留	有機化学、生化学、薬理学系専門的事項に関して、英文教材を読み理解できる、さらに英作文を行うことで、その内容を表現できる。
10	これまでの内容確認	佐藤・天野・新留	1-9回の内容に関する英文が理解でき、英作文できる。
11	論文の読み方に関する講義(1)	佐藤・天野・新留	学術論文の構成が説明できること。各構成部分における頻出の表現等を習得すること。
12	論文の読み方に関する講義(2)	佐藤・天野・新留	学術論文の構成が説明できること。各構成部分における頻出の表現等を習得すること。
13	スライドの作り方に関する講義	佐藤・天野・新留	研究発表用のスライドの作成法を習得すること。
14	Pubmedの使い方に関する講義	佐藤・天野・新留	PubMedを用いることで学術論文の検索ができる。
15	総括・まとめ		

(書名)

(著者・編者)

(発行所)

教科書 授業中に配るプリント等

【成績評価方法・基準】

試験（70%）、提出物(30%)で評価を行う。

【評価のフィードバック】

試験に関するフィードバックは定期試験終了後に、manaba上に公開する。